



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月5日

上場会社名 株式会社 バロー 上場取引所 東名
 コード番号 9956 URL <http://www.valor.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 正美
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 志津 幸彦 (TEL) 0572-20-0804
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 有
 四半期決算説明会開催の有無 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	222,231	4.1	6,544	△20.8	7,062	△19.1	3,987	△18.9
25年3月期第2四半期	213,416	5.6	8,268	14.0	8,726	14.3	4,919	17.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,041百万円 (△15.5%) 25年3月期第2四半期 4,785百万円 (18.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	77.44	77.36
25年3月期第2四半期	96.07	95.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	219,791	78,663	35.6
25年3月期	213,629	75,466	35.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 78,140百万円 25年3月期 74,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	14.00	—	15.00	29.00
26年3月期		15.00			
26年3月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	460,000	6.7	17,400	9.8	18,000	6.9	9,200	12.4	178.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無
 ② ①以外の会計方針の変更 無
 ③ 会計上の見積りの変更 無
 ④ 修正再表示 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	52,661,699株	25年3月期	52,661,699株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,172,625株	25年3月期	1,172,565株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	51,489,085株	25年3月期2Q	51,199,714株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策への期待による株式市場の好況や円安を背景に、製造業等を中心に景気回復の傾向があるものの、海外経済の減速・停滞等から、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、業態を超えた出店政策の強化や価格競争の激化等により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは積極出店による事業規模の拡大を図ると共に、より高品質・低価格を目指した独自商品の開発と、従業員教育の充実によるサービスレベルの向上等により、店舗における営業力の強化を進めてまいりました。これによりグループ全体の店舗数は、当第2四半期末現在で585店舗となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比4.1%増の2,222億31百万円となりました。また、営業利益は前年同期比20.8%減の65億44百万円に、経常利益は前年同期比19.1%減の70億62百万円に、四半期純利益は前年同期比18.9%減の39億87百万円となり、それぞれ減益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<スーパーマーケット(SM)事業>

SM事業の営業収益は1,538億21百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は40億75百万円(前年同期比30.0%減)となりました。

基幹事業であるSM事業につきましては、引き続き業容拡大と営業力強化の両面に注力いたしました。店舗につきましては、SMパロー5店舗、食鮮館タイヨー1店舗の計6店舗を新規に出店する一方、ユース1店舗、食鮮館タイヨー1店舗の計2店舗の閉鎖を行い、当第2四半期末現在のSM店舗数はグループ合計で242店舗となりました。

商品政策では、ご好評をいただいている自主企画商品(PB商品)の開発を一層強化し、より高い価値をよりお値打ちな価格でご提供するよう努めました。

また、7月には静岡県島田市に「静岡物流センター」、8月には岐阜県可児市に「可児チルド物流センター」を開設するとともに、9月には岐阜県大垣市に「大垣畜産プロセスセンター」、岐阜県可児市に「青果プロセスセンター」を新設し、物流機能の強化及び店舗業務の効率化を進めております。

SMパロー既存店の売上高は、前年同期比で5.4%減少いたしました。新たに開店した店舗の寄与により、事業全体では増収を確保いたしました。

<ホームセンター(HC)事業>

HC事業の営業収益は221億16百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益は11億44百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

同事業につきましては、専門性の強化や品揃えの充実等により、既存店の売上高は前年同期比で0.4%増と前年レベルを維持いたしました。また4月には、稲沢平和店内に近隣農家の直売等を行う「Vファーマーズ」を開設し、青果等の販売とともに農家との連携の強化を推進しております。

出店及び退店はなく、当第2四半期末現在の店舗数は35店舗であります。

<ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業の営業収益は357億39百万円(前年同期比16.0%増)、営業利益は9億84百万円(前年同期比34.1%増)となりました。

同事業につきましては、19店舗の新たな出店と1店舗の閉鎖により、当第2四半期末現在の店舗数は232店舗となりました。低価格戦略を推進する販売促進企画や食品部門の強化などにより、既存店の売上高は前年同期比で6.4%増加いたしました。

<スポーツクラブ事業>

スポーツクラブ事業の営業収益は44億47百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益は1億92百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

同事業につきましては、4月に京都市に「ファーストフィットネスクラブ京都」、9月には三重県鈴鹿市に「アクトスWill鈴鹿」を出店し、当第2四半期末現在の店舗数は54店舗となりました。

<流通関連事業>

流通関連事業の営業収益は35億24百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は15億32百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

流通事業に関連するその他のグループ企業では、流通事業の規模拡大に的確に対応するためのインフラ整備や、サービスレベルの維持向上を図ってまいりました。

<その他の事業>

その他の事業の営業収益は25億81百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益は1億65百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

その他の事業につきましては、ペットショップ事業、衣料品等の販売業及び保険代理店等であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ61億61百万円増加し、2,197億91百万円となりました。これは主に現金及び預金が39億24百万円減少したものの、棚卸資産12億77百万円及び有形固定資産78億94百万円の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ29億64百万円増加し、1,411億27百万円となりました。これは主に、買掛金14億67百万円、借入金5億1百万円及びリース債務10億98百万円の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ31億97百万円増加し、786億63百万円となり、自己資本比率は35.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、平成25年5月10日決算発表時の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,873	11,949
受取手形及び売掛金	5,036	4,541
商品及び製品	21,943	23,219
原材料及び貯蔵品	340	341
その他	8,515	8,855
貸倒引当金	△10	△19
流動資産合計	51,699	48,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	72,766	79,479
土地	35,402	35,542
その他(純額)	13,395	14,437
有形固定資産合計	121,564	129,459
無形固定資産		
のれん	546	463
その他	5,915	6,023
無形固定資産合計	6,462	6,486
投資その他の資産		
差入保証金	23,910	24,676
その他	10,503	10,842
貸倒引当金	△510	△561
投資その他の資産合計	33,903	34,957
固定資産合計	161,930	170,903
資産合計	213,629	219,791

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,977	30,445
短期借入金	30,627	28,784
未払法人税等	3,391	2,846
賞与引当金	2,006	2,169
引当金	591	554
資産除去債務	—	3
その他	13,408	13,894
流動負債合計	79,003	78,697
固定負債		
社債	7,127	7,085
長期借入金	32,671	35,016
退職給付引当金	2,490	2,257
引当金	1,559	1,500
負ののれん	83	62
資産除去債務	3,851	4,041
その他	11,374	12,467
固定負債合計	59,159	62,430
負債合計	138,163	141,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,916	11,916
資本剰余金	12,676	12,676
利益剰余金	51,543	54,758
自己株式	△1,500	△1,500
株主資本合計	74,636	77,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166	181
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	84	107
その他の包括利益累計額合計	251	289
新株予約権	46	58
少数株主持分	532	465
純資産合計	75,466	78,663
負債純資産合計	213,629	219,791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)
売上高	205,942	214,202
売上原価	155,878	162,742
売上総利益	50,063	51,459
営業収入	7,474	8,029
営業総利益	57,537	59,488
販売費及び一般管理費	49,269	52,943
営業利益	8,268	6,544
営業外収益		
受取利息	69	79
受取配当金	15	16
負ののれん償却額	26	20
受取事務手数料	351	378
受取賃貸料	426	437
持分法による投資利益	12	26
その他	480	609
営業外収益合計	1,383	1,568
営業外費用		
支払利息	295	366
不動産賃貸原価	597	664
その他	32	20
営業外費用合計	925	1,050
経常利益	8,726	7,062
特別利益		
固定資産売却益	4	5
債務保証損失引当金戻入額	99	32
違約金収入	7	4
補助金収入	73	—
持分法による投資利益	31	—
負ののれん発生益	—	43
その他	7	2
特別利益合計	224	88
特別損失		
固定資産売却損	36	0
固定資産除却損	26	99
減損損失	232	150
固定資産圧縮損	58	—
その他	58	119
特別損失合計	412	369
税金等調整前四半期純利益	8,538	6,781
法人税、住民税及び事業税	3,444	2,899
法人税等調整額	174	△118
法人税等合計	3,619	2,780
少数株主損益調整前四半期純利益	4,919	4,000
少数株主利益	0	12
四半期純利益	4,919	3,987

四半期連結包括利益計算書
第2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	当第2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,919	4,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	20
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△69	21
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△134	41
四半期包括利益	4,785	4,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,805	4,025
少数株主に係る四半期包括利益	△20	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,538	6,781
減価償却費	4,700	5,141
減損損失	232	150
のれん償却額	203	62
負ののれん発生益	—	△43
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	60
退職給付引当金の増減額(△は減少)	141	△233
受取利息及び受取配当金	△85	△95
支払利息	295	366
持分法による投資損益(△は益)	△44	△26
固定資産除却損	26	99
売上債権の増減額(△は増加)	△146	507
たな卸資産の増減額(△は増加)	△318	△1,272
仕入債務の増減額(△は減少)	991	1,460
その他	676	△918
小計	15,219	12,039
利息及び配当金の受取額	16	32
利息の支払額	△265	△359
法人税等の支払額	△3,803	△3,410
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,166	8,302
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,182	△10,316
無形固定資産の取得による支出	△287	△289
差入保証金の差入による支出	△1,150	△1,295
差入保証金の回収による収入	456	511
預り保証金の受入による収入	61	183
預り保証金の返還による支出	△171	△151
その他	△187	△78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,461	△11,436
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,456	△442
長期借入れによる収入	6,500	6,700
長期借入金の返済による支出	△4,060	△5,756
社債の償還による支出	△42	△42
配当金の支払額	△713	△772
その他	△307	△427
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,831	△740
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,506	△3,867
現金及び現金同等物の期首残高	12,676	15,764
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,183	11,897

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	スーパー マーケット 事業	ホームセ ンター事 業	ドラッグ ストア事 業	スポーツ クラブ事 業	流通関連 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	151,123	21,077	30,804	4,405	3,373	210,784	2,632	213,416
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	1,134	9	9	1	10,314	11,469	180	11,649
計	152,257	21,086	30,814	4,407	13,688	222,254	2,812	225,066
セグメント利益	5,824	1,131	734	200	1,670	9,561	180	9,742

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ペットショップの営業、衣料品等の販売業及び保険代理店等であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	9,561
「その他」の区分の利益	180
セグメント間取引消去	346
全社費用(注)	△1,820
四半期連結損益計算書の営業利益	8,268

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	スーパー マーケット 事業	ホームセ ンター事 業	ドラッグ ストア事 業	スポーツ クラブ事 業	流通関連 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	153,821	22,116	35,739	4,447	3,524	219,649	2,581	222,231
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	1,508	54	1	0	11,858	13,423	247	13,671
計	155,330	22,171	35,740	4,448	15,382	233,072	2,829	235,902
セグメント利益	4,075	1,144	984	192	1,532	7,929	165	8,095

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ペットショップの営業、衣料品等の販売業及び保険代理店等であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	7,929
「その他」の区分の利益	165
セグメント間取引消去	281
全社費用(注)	△1,831
四半期連結損益計算書の営業利益	6,544

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。